

中小企業景気動向調査結果

(2022年4~6月期実績と2022年7~9月期の見通し)

調査日 2022年6月中旬

調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 金庫取引先343社(製造業 83社、卸売業 29社、小売業 57社
サービス業 67社、建設業 68社、不動産業 39社)

有効回答率 73.5%

分析方法 (D.I.):diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

概況

1. 景況 ～業況は前回調査より大幅に改善～

今期(2022年4月～6月)の総合業況判断D.I.は▲24.4と前回調査(2022年1月～3月)▲44.0と比較し19.6ポイント大幅な改善となった。調査対象6業種全てで改善となっている。

依然としてD.I.はマイナスが続いているが、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大が一服し、行動制限の解除など社会活動が徐々に再開され、経済活動が緩やかに回復していることが要因とみられる。

業種別にみると製造業で33.6ポイント改善の▲16.4、サービス業で25.7ポイント改善の▲29.2、小売業で23.4ポイント改善の▲40.0と改善幅が大きくなっている。

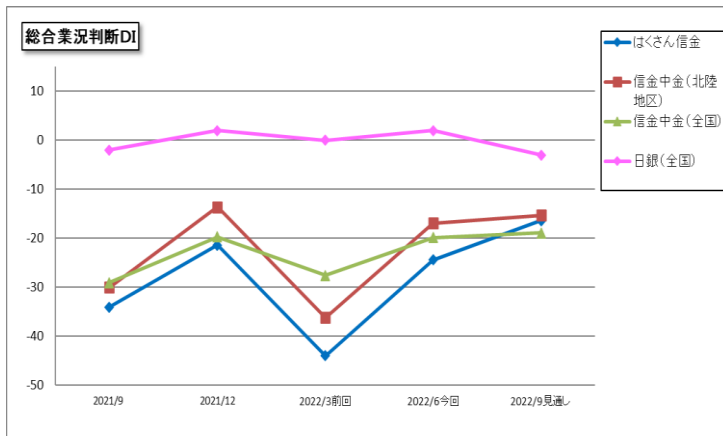
業況面では売上額D.I.は2.4と前期比40.0ポイント改善し、2019年3月以来のプラスとなった。収益D.I.についても前期比27.5ポイント改善の▲12.0となっている。一方で資金繰りについては1.3ポイント悪化し▲19.2となった。

雇用面では10.9ポイント悪化の▲27.7となり、企業の業況の回復に伴って人手不足感が増している。

2. 3か月後の見通し～業況は見通しについても改善傾向～

来期の見通し業況判断D.I.は景況回復への期待感も含め▲16.4と8.0ポイントの改善見通し。

なお、今回調査後の7月に入り、全国的にコロナウイルス感染拡大の第7波が既に始まっているとみられること、原油高、地政学リスクによるサプライチェーンの混乱の長期化、過度の円安など景気の下振れリスクが増していることから、今後の景況を注視していく必要があると考えられる。



	2021年 9月	2021年 12月	前回 2022年 3月	今回 2022年 6月	次回見通し 2022年 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲34.1	▲21.4	▲44.0	▲24.4	▲16.4	↗
売上額	▲23.5	▲13.2	▲37.6	2.4	0.8	↗
収益	▲26.1	▲12.9	▲39.5	▲12.0	▲11.6	↗
販売価格	▲4.1	14.3	6.0	26.3	25.6	↗
仕入価格	37.3	47.1	56.1	69.8	65.3	↗
在庫	1.9	▲10.5	▲4.9	3.5	1.5	↗
資金繰り	▲21.0	▲11.4	▲17.9	▲19.2	▲18.5	↘
人手	▲15.8	▲23.5	▲16.8	▲27.7	▲27.0	↘

※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

業種別業況天気図	2021年9月	2021年12月	前回 2022年3月	今回 2022年6月	次回見通し 2022年9月
総合					
製造業					
卸売業					
小売業					
サービス業					
建設業					
不動産業					

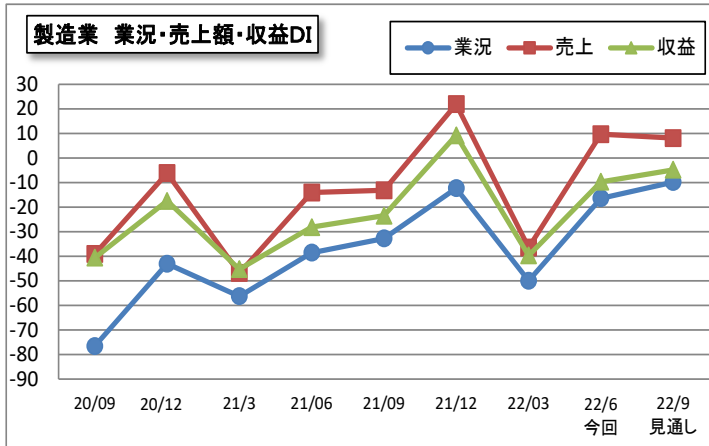


業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「▲ 16. 4」

～ 前回調査比 33. 6ポイントの改善 ～

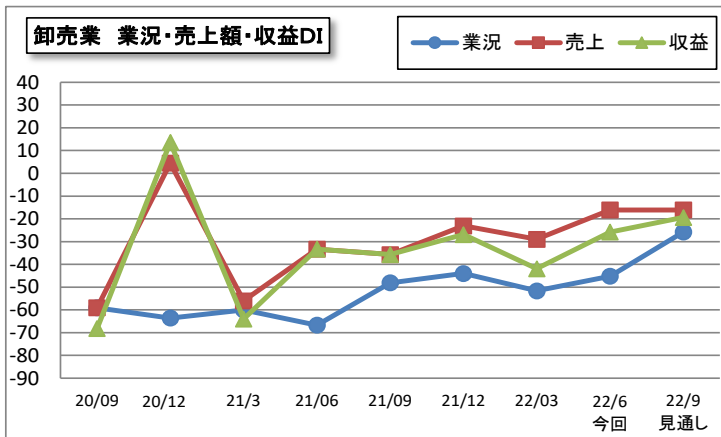


	2021年 9月	12月	前回 2022年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲ 32.8	▲ 12.3	▲ 50.0	▲ 16.4	▲ 9.8	↗
売上額	▲ 13.2	21.9	▲ 36.5	9.7	8.1	↗
収益	▲ 23.5	9.2	▲ 39.7	▲ 9.7	▲ 4.8	↗
販売価格	▲ 7.6	9.2	6.8	30.6	30.6	↗
原材料価格	50.8	58.5	58.3	80.0	70.0	↗
原材料在庫	7.7	1.5	▲ 7.0	10.0	6.7	↗
資金繰り	▲ 17.6	▲ 16.9	▲ 23.3	▲ 16.1	▲ 14.5	↗
人手	▲ 19.1	▲ 21.9	▲ 13.5	▲ 25.8	▲ 19.4	↘

卸売業

今回調査業況DIは、「▲45. 2」

～ 前回調査比 6. 4ポイントの改善 ～

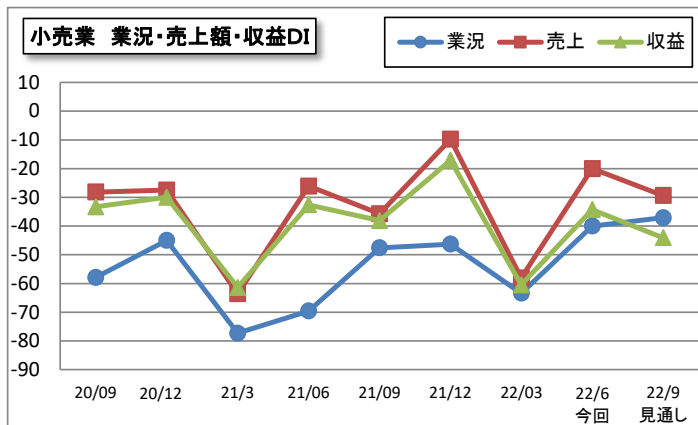


	2021年 9月	12月	前回 2022年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲ 48.1	▲ 44.0	▲ 51.6	▲ 45.2	▲ 25.8	↗
売上額	▲ 35.7	▲ 23.1	▲ 29.0	▲ 16.1	▲ 16.1	↗
収益	▲ 35.7	▲ 26.9	▲ 41.9	▲ 25.8	▲ 19.4	↗
販売価格	▲ 3.6	23.1	25.8	51.6	64.5	↗
仕入価格	21.4	53.8	71.0	67.7	61.3	↘
在庫	17.9	23.1	12.9	12.9	10.0	→
資金繰り	▲ 10.7	▲ 23.1	▲ 12.9	▲ 35.5	▲ 29.0	↘
人手	▲ 7.4	▲ 15.4	▲ 23.3	▲ 19.4	▲ 19.4	↗

小売業

今回調査業況DIは、「▲40. 0」

～ 前回調査比 23. 4ポイントの改善 ～

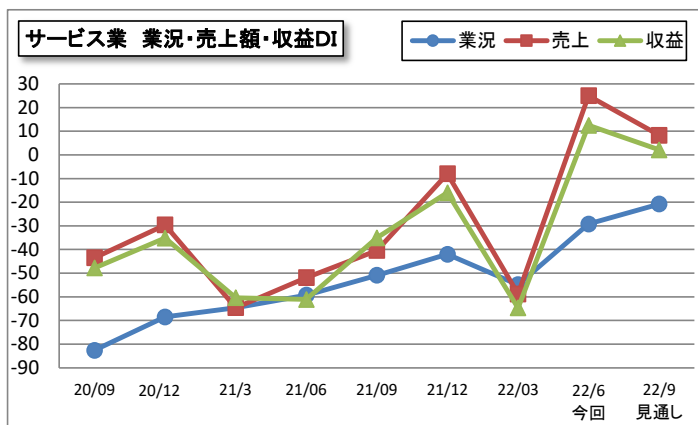


	2021年 9月	12月	前回 2022年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲ 47.6	▲ 46.3	▲ 63.4	▲ 40.0	▲ 37.1	↗
売上額	▲ 35.7	▲ 9.8	▲ 58.1	▲ 20.0	▲ 29.4	↗
収益	▲ 38.1	▲ 17.1	▲ 60.5	▲ 34.3	▲ 44.1	↗
販売価格	0.0	15.0	0.0	40.0	32.4	↗
仕入価格	33.3	39.0	48.8	65.7	61.8	↗
在庫	9.5	▲ 7.3	▲ 4.7	11.4	11.8	↗
資金繰り	▲ 38.1	▲ 24.4	▲ 34.9	▲ 29.4	▲ 30.3	↗
人手	▲ 7.5	0.0	▲ 2.3	▲ 20.6	▲ 18.2	↘

サービス業

今回調査業況DIは、「▲29.2」

～ 前回調査比 25.7ポイントの改善 ～

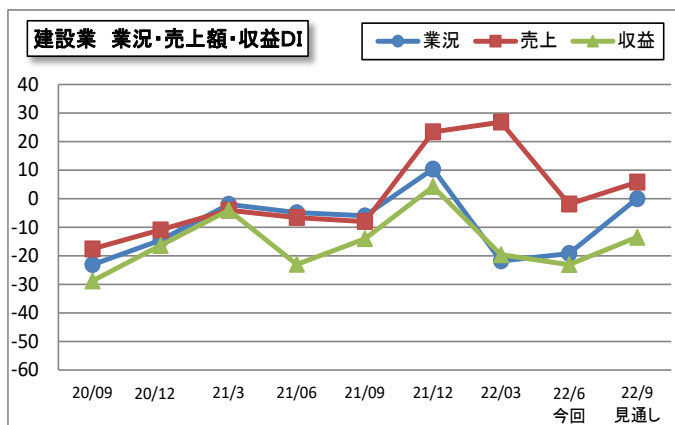


	2021年 9月	12月	前回 2022年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲50.9	▲42.0	▲54.9	▲29.2	▲20.8	↗
売上額	▲40.4	▲8.0	▲58.8	25.0	8.3	↗
収益	▲35.1	▲16.0	▲64.7	12.5	2.1	↗
料金価格	▲3.5	10.0	5.9	14.6	16.7	↗
材料価格	33.3	58.0	49.0	66.7	68.8	↗
資金繰り	▲38.6	▲18.0	▲32.0	▲25.0	▲22.9	↗
人手	▲8.9	▲30.6	▲9.8	▲35.4	▲39.6	↘

建設業

今回調査業況DIは、「▲19.2」

～ 前回調査比 2.6ポイントの改善 ～

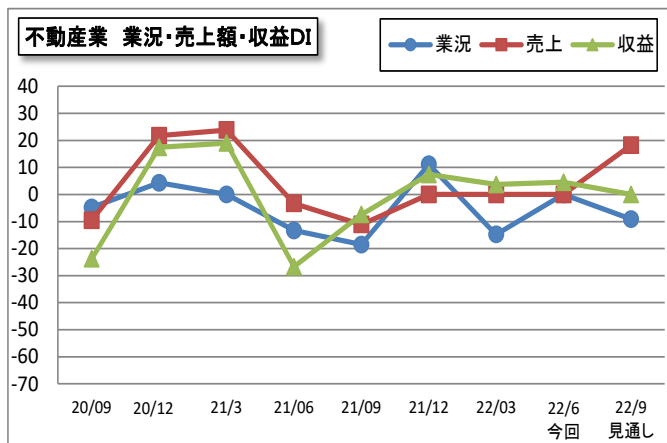


	2021年 9月	12月	前回 2022年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲6.0	10.4	▲21.8	▲19.2	▲5.8	↗
売上額	▲8.0	23.4	▲26.8	▲1.9	5.8	↗
収益	▲14.0	4.2	▲19.6	▲23.1	▲13.5	↘
請負価格	▲6.0	6.3	▲3.6	5.8	5.8	↗
材料価格	50.0	58.3	69.6	82.7	80.8	↗
在庫	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	0.0	↗
資金繰り	▲4.0	4.2	0.0	▲9.6	▲7.7	↘
人手	▲30.6	▲37.5	▲37.5	▲43.1	▲45.1	↘

不動産業

今回調査業況DIは、「0.0」

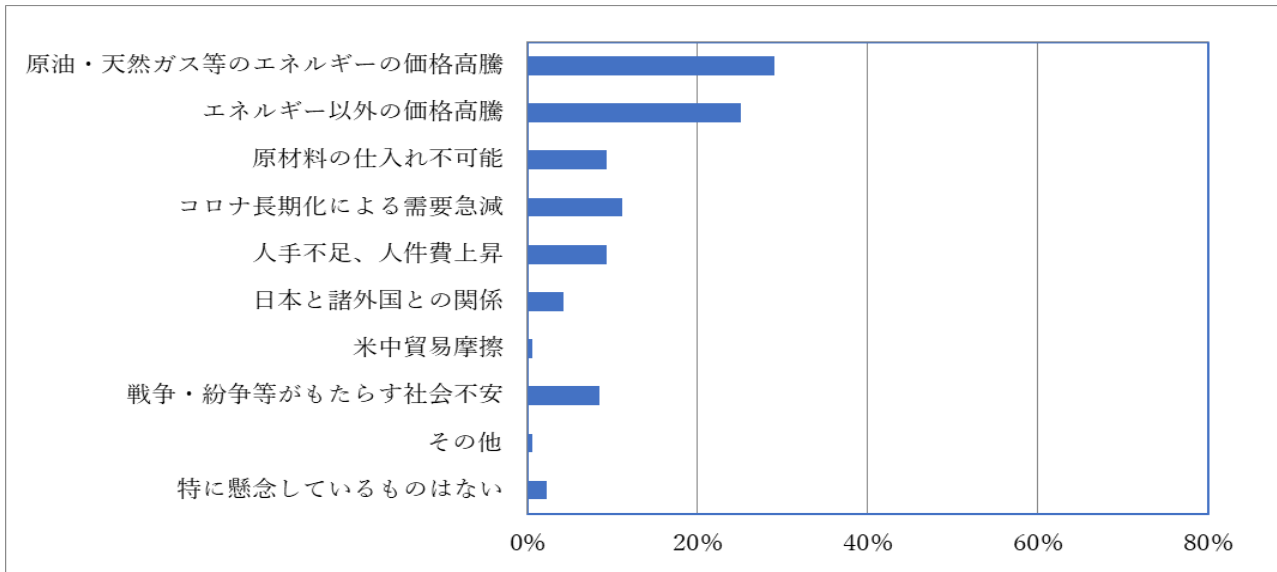
～ 前回調査比 14.8ポイントの改善 ～



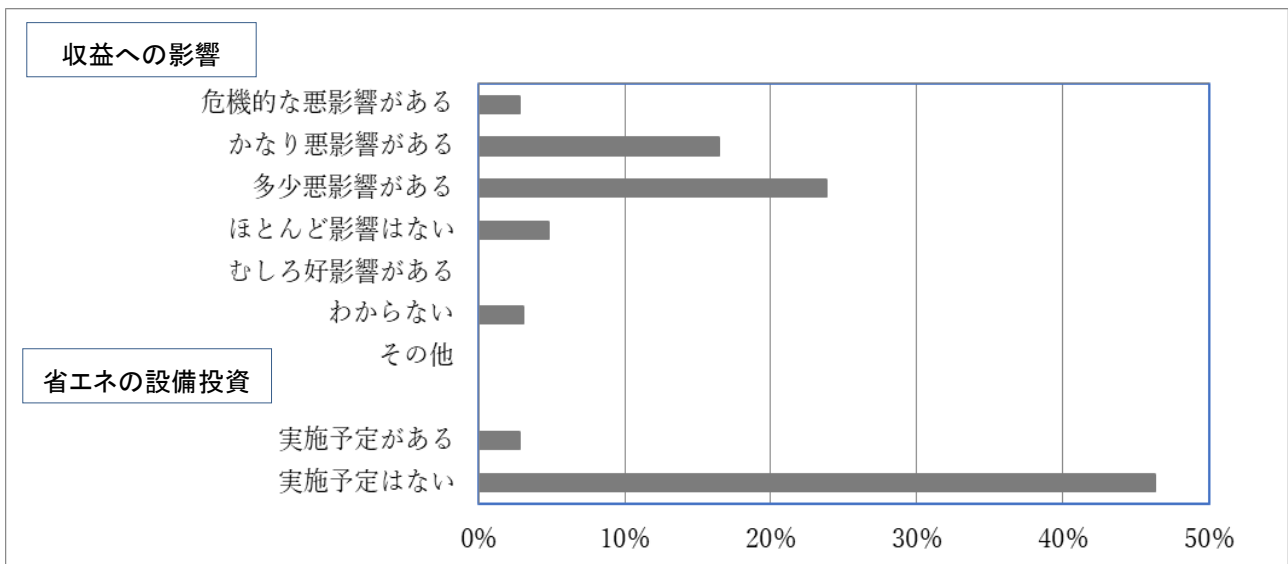
	2021年 9月	12月	前回 2022年 3月	今回 6月	次回見通し 9月	方向 (前回比)
業況判断	▲18.5	11.1	▲14.8	0.0	▲9.1	↗
売上額	▲11.1	0.0	0.0	0.0	18.2	→
収益	▲7.4	7.4	3.7	4.5	0.0	↗
販売価格	0.0	11.1	11.1	31.8	13.6	↗
仕入価格	11.5	26.9	29.6	23.8	18.2	↘
在庫	▲38.5	▲38.5	▲18.5	▲31.8	▲36.4	↘
資金繰り	▲7.4	3.7	7.4	0.0	▲13.6	↘
人手	▲15.4	▲11.5	▲11.5	0.0	0.0	↗

特別調査【混迷する経済社会情勢と中小企業経営について】

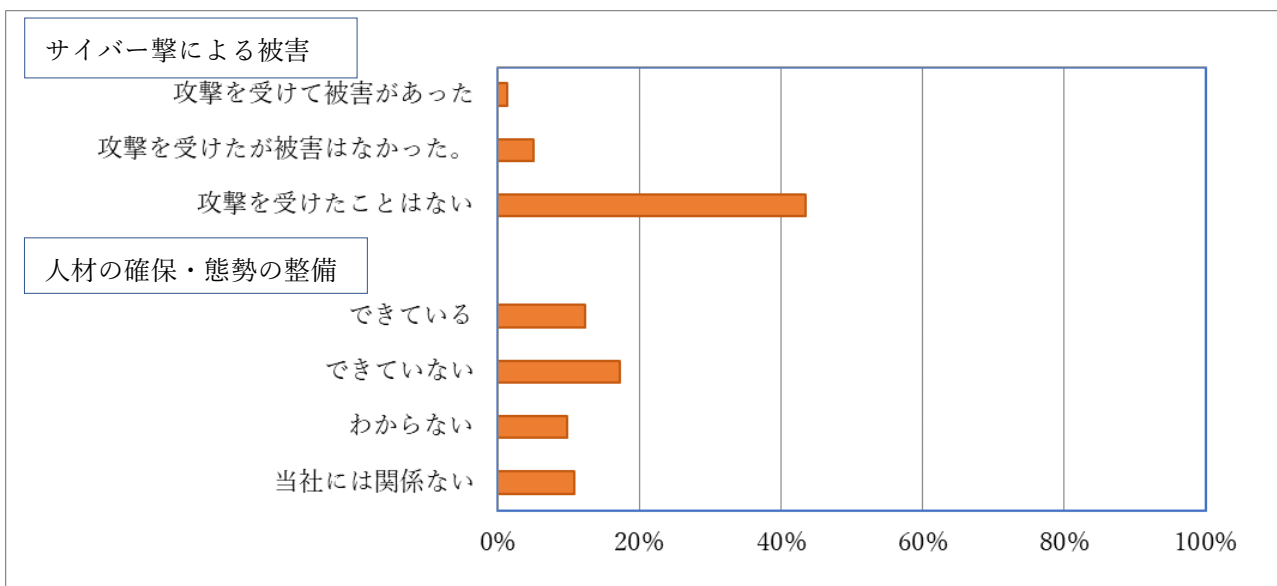
問1. 貴社では、最近の経済社会情勢について、特に懸念しているものはありますか。



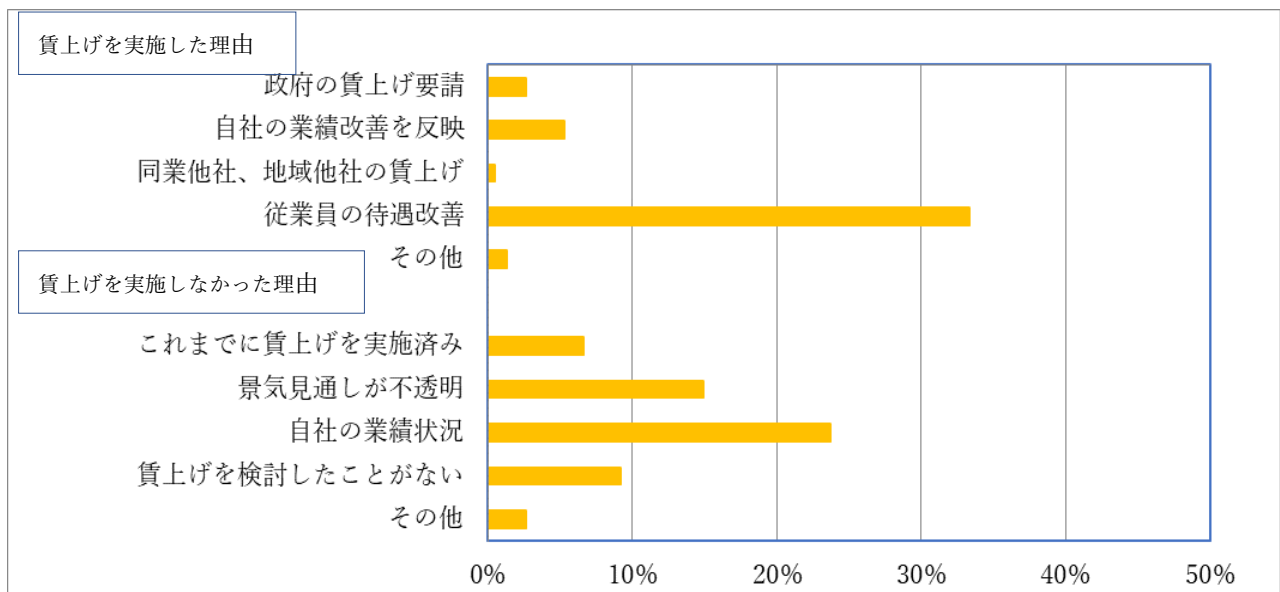
問2. 貴社では、最近の原油・天然ガスなどのエネルギー価格の上昇により収益にどのような影響を受けていますか。省エネにつながる設備を実施する予定はありますか。



問3. 貴社では、企業や団体などを標的としたサイバー攻撃による被害を受けたことがありますか。サイバーセキュリティ対策として専門人材を確保し、態勢整備はされていますか。



問4. 経済社会情勢の混迷の中で政府から賃上げ要請がされていますが、貴社では賃上げを実施しましたか、実施しませんでしたか。それぞれの理由はどのようなものですか。



問5. 貴社では、コロナ禍を受けて、事業承継(M&A)について考え方に変化はありましたか。

